

小 松 市 教 育 委 員 会 会 議 録							
会 議 名		令和３年第１回小松市教育委員会定例会					
開 会 月 日		令和３年１月１４日（木）		場 所	教育長室		
会 議 時 間		（開会）午後２時００分～（閉会）午後３時００分					
休 憩 時 間		①（休憩）午前・午後 時 分～（再開）午前・午後 時 分 ②（休憩）午前・午後 時 分～（再開）午前・午後 時 分					
委員の出席		教育長	石黒 和彦	出席	委員	北村 嘉章	出席
		委員	吉原 慎吾	出席	委員	中惣 恭子	出席
		委員	勝木 克子	出席	出席委員 ４名 欠席委員 ０名		
出席説明者	教育次長 吉田 和広		出席	シニアマネージャー 道端 祐一郎		出席	
	未来の教育課長兼 教育研究センター所長 表 久美子		出席	図書館長兼南部図書館長 神田 和明		出席	
	教育庶務課長 東谷 勝美		出席	教育庶務課専門官 唐木 和也		欠席	
	事務局次長兼 学校教育課長 廣田 恵子		出席	事務局次長兼 青少年育成課長 山口 和博		出席	
	ひととものづくり科学館 副館長 浅野 幸恵		出席	市立高校事務長 出口 真澄		出席	
	図書館副館長 山崎 みどり		欠席				
書記	教育庶務課事務員 高 啓介		出席				
傍 聴 者		０ 名					
会 議 に 付 し た 議 題	【議案】						
	・議案第１号 小松市放課後児童健全育成事業に関する条例施行規則について （青少年育成課）						
	【報告事項】						
	・ＩＣＴを活用した学びの推進プロジェクトチームについて（未来の教育課）						
	・令和３年度広域通学者の決定について（学校教育課）						
	・寄附受納について（青少年育成課）						
	・ひととものづくり科学館１２月報告について（ひととものづくり科学館）						
	・寄附受納について（市立高校）						
	・令和３年度一般入学検査概要について（市立高校）						
	・令和３年度推薦入学概要について（市立高校）						

教 育 委 員 会 報 告

令和3年1月14日

【議案】

件 名	議案第1号 小松市放課後児童健全育成事業に関する条例施行規則について
所管部課名	青少年育成課
内 容	11月の教育委員会会議で上程した条例に基づく施行規則を制定する。条例と一緒に上程できなかったのは、松東地区の3学童の合併後の名称が11月時点では決まっていなかったため、12月に地元と協議し、名称は松東児童クラブに決定した。
教育委員等の意見	特になし
	議案第1号 承認

【報告事項】

件 名	I C Tを活用した学びの推進プロジェクトチームについて
所管部課名	未来の教育課
内 容	12月末をもって各学校へのタブレット端末、高速ネットワークの環境整備がほぼ完了した。そこで、児童生徒が主体的に学びを深めるための教育を推進するために、整備したICT機器をどのように活用していくかを検討するプロジェクトチームを立ち上げた。 チームアドバイザーとして、北陸学院大学村井万寿夫教授に協力をいただいている。今年度は松東中に、R3・4は松東みどり学園にモデル校として、小中各1校に協力校として協力いただく予定。 児童生徒が、タブレット端末の基本操作や使用時の留意事項を学ぶ資料の準備や、将来的には家庭学習でどのように活用するかの検討を行っている。
教育委員等の意見	【北村委員】 松東中、松東みどり学園をモデル校に指定していただいて感謝している。先駆的なことを取り入れてやっていていただきたい。また、先生によって指導内容に差異が生じないようにしっかりとフォローして欲しい。 【吉原委員】 先日、松東中学校を見学し感じたことだが、先生の年齢次第でタブレット端末使用に係るスキルも全く違うと思う。プロジェクトチームでは、こういうことをしたらいいということを決めていくと思

	うが、若い先生にはそれが負担にならないか心配している。これはしてはいけないということを決め、あとは自由に任せ、事例発表の機会を設けるようなやり方をご検討いただければと思う。 【中惣委員】 保護者向けに説明いただけるということだが、保護者にも不安や疑問があると聞いている。そういったことをアンケートで聞く予定はあるか。
回 答	【表未来の教育課長】 児童生徒向け、教員向け、保護者向けの各資料を作成し、各学校へすでに送付している。その資料を活用し授業を行う予定。 1、2月に行う研修に各学校から6名が参加し、参加した先生に各学校の他の先生への指導をしてもらう予定。年配の先生へのフォローは心配しているが、校内で話題となることで、使う機運が高まっていけばと考えている。 してはいけないことのルール作りは今後検討したい。 アンケートをする予定はない。問い合わせ等があれば学校にしてください、必要があれば都度学校側からあがってくるものとみている。

件 名	令和3年度広域通学者の決定について
所管部課名	学校教育課
内 容	12月12日に面接を行った。保護者と子供でそれぞれ面接を行い、最後に一緒に面接を行った。結果は1月7日に通知した。結果としては、11名の申し込みのうち9名が新規に通学することとなった。今後は、入学説明会を行う予定。
教育委員等の意見	【北村委員】 松東みどり学園の教育目的は親子ともに理解しているということによいか。 義務教育学校となって4-3-2制の区分となるが、各区分の最初から学ぶのは非常に意義があることだと思うのだが、途中から入った場合、弊害や学習指導に影響は無いのか。 今回新規通学者が9名でよかったが、保護者は進路を見ている。進路において成果が出るよう頑張ってもらいたい。 松東みどり学園として英検準2級を目標とし、合格者何名などPRすれば生徒数増にも繋がるのではないかなと思うが、そういったことは考えていないか。 【勝木委員】 GTECの結果が良かったというのは素晴らしいことだと思う

	が、英語が苦手なお子さんはいないのか。
回 答	【廣田学校教育課長】 学校の教育内容は同じなので、区分上の途中で入っても問題ないが、学年ごとに積み上げたものが次の学年に繋がるようなプログラムを考えているので、その点を通学希望者に十分に説明していく。 英語教育もそうだが、漢検、数検など様々な検定をこどもたちに受ける機会を多く持つように教育内容を考えている。今年度、松東みどり学園の6年生にGTECの小学生版を受けてもらったところいい結果が出た。 やり始めの頃は、苦手意識を持った子もいたが、継続して学習してきたことで、ほとんどの子が英語が好きだと答えている。

件 名	寄附受納について
所管部課名	青少年育成課
内 容	12月7日に30万円のご寄附をいただいた。寄附目的は子供歌舞「勸進帳」の担い手育成のため。寄付者については、本人の希望により匿名としている。
教育委員等の意見	特になし

件 名	ひととものづくり科学館12月報告について
所管部課名	ひととものづくり科学館
内 容	12月6日にはやぶさ2関係の特別講演を行った。参加者からたくさん質問が出るなどよい内容だった。 12月12日13日にサイエンスフェスタを行った。今年は80周年記念ということで、例年1日のところ2日開催で実施した。 昨年までは生演奏で行っていたクリスマス企画を、コロナウイルスの影響により今年は録画映像と解説で行った。臨場感こそ生演奏には及ばないが、好評だった。 子供たちに未来を想像する力をつける目的で、今年初めて科学の絵作品展を開催した。
教育委員等の意見	特になし

件 名	寄附受納について
-----	----------

所管部課名	市立高校
内 容	小松美術作家協会から芸術コースの充実のために10万円のご寄附をいただいた。12月14日に美術作家協会浅蔵会長、中田理事長に感謝状を贈呈した。 寄附の使い道については、美術の先生に希望を聞いている。生徒の学習に役立つものを購入する予定。
教育委員等の意見	【北村委員】 毎年小松美術作家協会から寄附をいただいているが、実際何に使っているのか。
回 答	【出口市立高校事務局長】 ここ数年の実績としては、ピクチャーレール、パンフレットスタンド、イーゼル等を購入している。

件 名	令和3年度一般入学検査概要について
所管部課名	市立高校
内 容	募集定員は160名。3月9日及び10日に学力検査を実施し、3月17日に合格発表を行う。例年、インフルエンザ等の場合は別室受検等の配慮を行っているが、今年はコロナウイルスもあるので別室は5か所準備している。
教育委員等の意見	【中惣委員】 芸術コースに関して、生徒募集の案内は小松市以外の中学校や県外で入学実績のある学校に配布しているのか。県外の優秀な生徒にも来てほしいと考えており、周知に努めていただきたい。 【北村委員】 市立高校は小松市の高校であるが、市立高校への進学について、中学校から生徒への働きかけが希薄であり、問題だと感じている。 芸術一本で生活していくのは難しい。芸術コースからどのような進路があるのかについて、周知を行っているのか。 県内には芸術コースがある高校は複数あるが、県外に目を向けると減少傾向にある。にもかかわらずその受け皿になっていないというのは周知不足であると考えており、もう少し頑張してほしい。
回 答	【出口市立高校事務局長】 南加賀を中心に配布、体験入学に参加された学校にも配布しているが、入学実績のある学校に直接配布はしていないがHPからアクセスできるようになっている。 進路については、美術大学への進学や、デザイン関係の仕事等多岐に及ぶ。そのことは、体験入学時にも説明している。

	今後も芸術コースの情報発信に努めていきたい。
--	------------------------

件 名	令和3年度推薦入学概要について
所管部課名	市立高校
内 容	募集人数は、普通科12名、芸術コース10名。 出願の要件は、学習意欲が高く学校長の推薦があること。 2月9日に選考を行い、2月15日に合格通知を行う。 作文と実技の会場は、一般入学検査と同様に別室対応ができるように準備している。
教育委員等の意見	特になし

【その他】

件 名	次回教育委員会会議日程について
内 容	日時：令和3年2月9日（火）午前10時00分 場所：オンライン

【教育委員からの意見・提言】

吉原委員	コロナ禍、大雪の中の開催となった成人式は大変だったと思う。式は私語も少なく、コンパクトな内容でよかったと考えている。
中惣委員	特になし
勝木委員	他市の小学校でクラスターが発生しているが、小松市も他人事ではないと考えている。念には念を入れ、こまめな手の消毒などコロナ対策をしっかり行っていただきたい。
北村委員	小規模な学校でクラスターが発生した場合等、緊急時の対応を考えておいてほしい。 コロナウイルスの影響で、子どもも親も含めた家庭全体に精神的、経済的なストレスがたまってきている。学校は家庭と連絡を取り合い、子どもたちとのコミュニケーションを一層図り、子どもたちの変化にいち早く気づくよう努めていただきたい。 博物館等に所蔵されている作品を学校や役所等で展示してみてもどうかと提案したが回答が無い。それがどうなったか教えていただきたいし、是非教育委員会で音頭をとって実施していただきたいと考えている。